# 維持工業者向け道路維持管理システムのご紹介

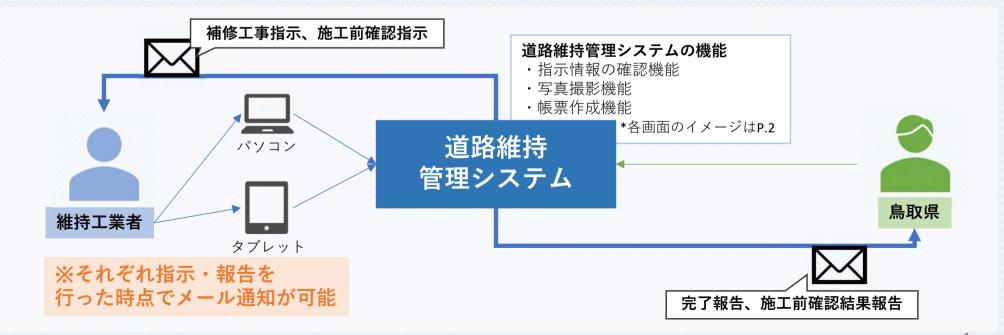
# ■ 現状の状況・課題

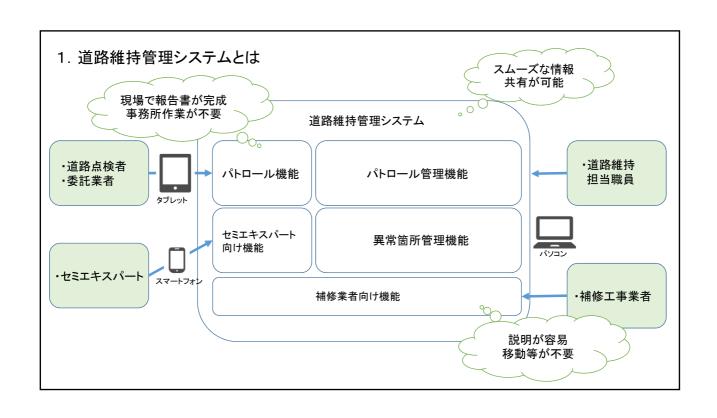
- □ 補修指示や完了報告等、紙でのやりとりを行っている
- □ 現場の作業後、事務所に戻ってから報告書を作成している

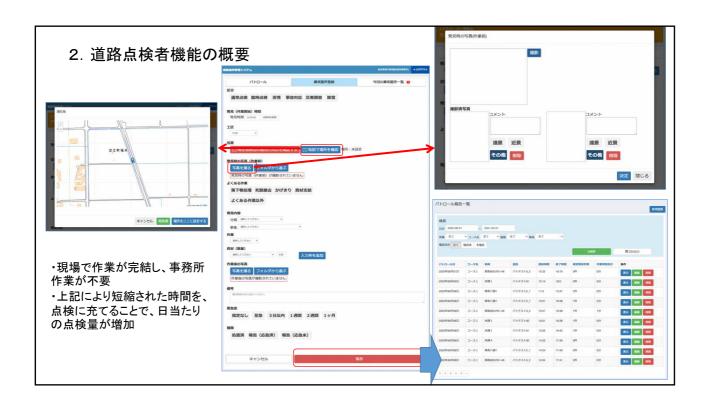
# ■ 本システムを活用いただいた際のメリット

- □ 指示や報告をシステムで簡略化(指示が来た事、報告した事はメールで通知)
- □ 完了報告書は指定された項目を入力するだけで完成
- □ 現場にタブレット端末を持参すると、現場で報告書作成が可能
- □ GISを備えたシステムのため、現場の位置が地図上で特定が容易に
- □ 指示を受けた状況や、年度内の作業した情報もいつでも確認可能

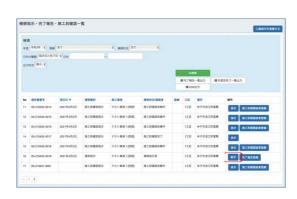
# ■ 道路維持管理システムイメージ







### 3. 補修工事業者機能の概要





- ・システム上で指示が出され、完了報告もシステム上で可能
- ・現場位置や写真等も表示されることから現場把握も容易
- ・指示履歴も残り、進捗管理が容易
- •事務所往復移動が不要



### 4. システム利用に当たっての補足事項

- ・令和4年4月から補修工事業者向け機能も使用可能なことから、発注者と協議の上、希望制により実施可能
- ・電波が入らない箇所(トンネル内や山間部等)も一時的にタブレット等に情報を保存し、電波が入る箇所に移動した時点で自動的に転送される仕組みとなっていることから、不感地区での対応も可能
- ・システムの利用料は不要
- ・タブレット又はスマホ、もしくはPCが必要 なお、道路パトロールを行う場合には、GISに対応しているタブレット又はスマホが必要